

## 一般研修カリキュラム

コース番号	コース名					期 間	
8301	【通信活用研修】精神・発達障害と似た行動をする 訓練生への支援 I (理解と接し方)					【集合研修日】令和7年 6月27日(金) 9:00~12:00	
8302						【集合研修日】令和7年 7月16日(水) 9:00~12:00	
8303						【集合研修日】令和7年 9月25日(木) 9:00~12:00	
8304						【集合研修日】令和7年10月17日(金) 9:00~12:00	
8305						【集合研修日】令和7年11月14日(金) 9:00~12:00	
8306						【集合研修日】令和7年12月11日(木) 9:00~12:00	
8307						【集合研修日】令和8年 2月 6日(金) 9:00~12:00	
8308						【集合研修日】令和8年 3月10日(火) 9:00~12:00	
開催会場	オンライン（各施設） 集合研修日の前に、4週間程度の期間で事前学習に取り組んでもらい、 事前課題を提出してもらいます。集合研修日には、オンラインでグルー プワークを行います。					定員	日数
						10	2 (集合 3H)
研修種別	訓練の過程	訓練管理	キャリアステップ	ステップ2	訓練の要素	受講生管理(指導)	
研修のねらい 及び 到達目標	障害等の診断の有無に関係なく、精神・発達障害と似た行動をする訓練生の対応方法を習得する研修シ リーズの1つ目です。実践的な演習により、行動特性の理解と、配慮した接し方の習得を目指します。 (到達目標) ・精神・発達障害の特徴を挙げることができる ・行動特性を把握することができる ・行動特性から、課題のある行動を起こす理由を推測することができる ・行動特性にあわせた配慮した話し方ができる						
最低限 必要な知識							
研 修 内 容	項 目 (予 定)					講義	実技・演習
	【オンデマンド型研修】 ○ライブ型研修前に、オンデマンドで学習していただきます。 (オンデマンド教材内容) 1 精神障害と発達障害の基礎知識 (1) 精神障害の基礎知識 (2) 発達障害の基礎知識 (3) ありがちな事例 2 行動特性にもとづいた理解 (1) 行動特性とは (2) 課題のある行動を起こす理由の推測 (3) 推測を妨げる落とし穴 (4) 行動特性の強みと弱み (5) 行動特性の把握 3 行動特性にあわせた配慮した接し方 (1) リフレーミング (2) アサーション (3) 暗黙の了解と曖昧な表現の排除 (4) 褒め方のポイント					(9) H	
	【ライブ型研修】 ○指定時間にオンラインで受講していただきます。 4 事前学習の振り返り 5 事例研究(グループワーク)					1 H	2 H
						10 H	2 H
リニューアル の概要 及びアピール ポイント	受講しやすいようにセット受講推奨として連続日程にしているコースもありますが、1つ目のコースの み、2つ目のコースのみといった受講も可能です。						
研修成果が 活用できる 職務	職務1	職務2			職務の内容		
担当教員 (ユニット)	深江 裕忠 (職業能力開発原理ユニット)						
使用する 機器等							
受講者が用意 するテキスト (予定)							